

## 審査・表彰

### ① 評価のポイント

「創」・「効」・「種」の3拍子揃った取組の観点に加え、プレゼンテーションの内容を評価します。

創(そう)	創意工夫あふれる取組か、独創性・先進性があるか
効(こう)	費用対効果の高い取組か
種(しゅ)	他にアイデアの種を提供する取組か(他の自治体に広がる取組か)
プレゼンテーション	取組の意図や内容がよく伝わるプレゼンであったか

### ② 表彰

- ・グランプリ1団体を表彰します。(副賞:砥部焼の表彰楯)
- ・その他の発表団体は、すべて優秀賞として表彰します。

## 発表者の紹介

市町村名	発表者	発表に向けての意気込みなど
池田市(大阪府)	財政課 課長 森本 正義	この度は、数ある応募の中から私どもの事例を取り上げていただき、誠にありがとうございます。不慣れで拙い発表となりますが、少しでも皆さまの参考になるようなお話ができればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
大分市(大分県)	観光課 主査 上原 秀雄	全国の自治体職員をはじめ多くの方々と交流できることを楽しみにしています。プレゼンについては、本題以外の部分もかなり長いですが、楽しんで聞いて頂けるように工夫してきました。よろしくお願いいたします!
北見市(北海道)	総務課 主任 及川 慎太郎	この手法を進めていくと、お客様と職員双方の「窓口あるある」を様々な面で改善することができます。現場の職員が日々改良を加えてきた北見市の窓口運用をご紹介します。
京都市(京都府)	資産活用推進室 係長 渡邊 俊幸	数ある取組事例の中から、発表事例に選んでいただいたことを誇りに思います。更なる、本市の行政改革のために、審査員の皆様をはじめ、他の自治体様からも御意見を頂戴したく思います。
伊達市(福島県)	総合政策課 係長 佐久間 薫	全国の自治体職員が集まる又とない機会。本市が実践している業務革新活動(DTI)の素晴らしさを、特に、活動のベースになっている「トヨタ生産方式」が、人間尊重を基本に据える思想哲学であることを余すことなくお伝えできれば幸いです。
長島町(鹿児島県)	副町長 井上 貴至	見とけよ!俺の成長ぶり! (秋田県湯沢市副市長とRAPをしたときの僕のパートの歌詞です。)
葉山町(神奈川県)	政策課 主査 大前 正嗣	行革甲子園2016を通じて、葉山町の取り組みを全国に発信できればと思います。
松山市(愛媛県)	下水道施設課 主査 小嶋 徹也	松山市の取り組みを全国の自治体の皆様にお伝えし、同様の事例が広がれば幸いです。

## 応募状況

「行革甲子園2016」開催にあたり、全国の市町村から取組事例を募集したところ、47都道府県の110市町村から、104事例もの創意工夫あふれる取組事例の応募をいただきました。誠にありがとうございました。

(104事例のうち、審査対象73事例、審査を希望しないもの31事例)

## 事例集の作成・公表

大会開催後、応募のあった全ての取組事例を掲載した事例集を作成し、応募団体等にお配りするとともに、愛媛県ホームページに掲載します。

## これまでの「行革甲子園」について

愛媛県では、県内の市町と連携し、平成24年度と26年度に「行革甲子園」を開催しました。県内の全20市町から、2回で計110に及ぶ行革事例の応募があり、プレゼンテーション審査により、「えひめ行革大賞」を決定しました。発表事例を参考に多数の取組が他の市町で取り入れられるなど、優良事例の波及効果が認められています。これまでの応募事例や受賞事例は、すべて愛媛県ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

詳しくは、

# 行革甲子園



～プラスの力を生み出す政策コンテスト～

日時 平成28年  
11月1日(火) 12:30~17:00  
(開場12:00)

場所 ひめぎんホール2階「真珠の間」  
愛媛県松山市道後町2-5-1

## 「行革甲子園2016」開催にあたって

今回、全国各地の先進的な行政改革事例を募集したところ、全47都道府県の110市町村から、104もの創意工夫あふれる取り組みについて御応募いただき、誠にありがとうございます。

書類審査で選考された8団体にプレゼンテーションを行っていただき、グランプリを決定いたしますが、行革甲子園の目的は、賞を競うことだけではありません。各自治体において、先進事例のノウハウを共有・活用し、行革を通じたより良い地域づくりにつなげていただければ幸いに存じます。

なお、後日、応募団体の皆様には、今回のすべての取り組みをまとめた事例集をお配りするとともに、愛媛県ホームページにも掲載いたしますので、ぜひ、今後の政策立案にお役立てください。



愛媛県知事 中村 時広

主催/愛媛県 後援/全国知事会

題字:愛媛県立三島高等学校書道部



## 次第・タイムスケジュール

### 【第1部】 基調講演 12:30～13:35

講師 **岡田 武史 氏** (株)今治.夢スポーツ代表取締役  
(公財)日本サッカー協会副会長

演題 **「勝つための組織づくりとサッカーによる地域振興」**



#### 【プロフィール】

大阪府立天王寺高等学校、早稲田大学でサッカー部に所属。同大学卒業後、古河電気工業に入社しサッカー日本代表に選出。引退後は、クラブサッカーチームコーチを務め、1997年に日本代表監督となり史上初のW杯本選出場を実現。その後、Jリーグでのチーム監督を経て、2007年から再び日本代表監督を務め、10年のW杯南アフリカ大会でチームをベスト16に導く。中国サッカー・スーパーリーグ、杭州緑城の監督を経て、14年11月四国リーグFC今治のオーナーに就任。16年3月、日本サッカー協会(JFA)副会長に就任。日本サッカー界の「育成改革」、そして「地方創生」に情熱を注いでいる。

## 審査員のご紹介

小 西 砂千夫 (審査員長・関西学院大学 教授)

兼 平 裕 子 (愛媛大学 教授)

小 室 将 雄 (有限責任監査法人トーマツ パートナー)

福 嶋 祥 子 (プランニング・ボート株式会社 代表取締役)

中 村 時 広 (愛媛県知事)

## 「行革甲子園2016」開催に寄せて

小 西 砂千夫 氏  
(審査員長・関西学院大学 教授)

行革甲子園は、愛媛県内市町の行革コンテストとして始められた。県内市町が、工夫を凝らし、練り上げてきた取組を披露し、知事・市長・町長が審査をすることで、市と町が相互に交流し、刺激し合い、連帯感を持って明日につなげてくる取組として、大切に作り上げられてきた。勝っても負けても、和気藹々とした雰囲気がある。

全国大会となった今回、報告される内容の質も変わり、行革の意味も少し違っている印象がある。しかし、市町村が連帯して善政をめざすというミッションは、変わるものではない。愛媛・松山という土地がもつ力が、全参加者を愛媛流の温かさで包んでくれる。

全国のみなさん、愛媛県によろこそ。ここに心の故郷がある。

兼 平 裕 子 氏  
(愛媛大学 教授)

2012年・2014年に続いて三度目の行革甲子園が、「行革甲子園2016」として、全国規模へとバージョンアップして開催されることになりました。「創」「効」「種」三拍子そろった取組について、巧みなるプレゼンテーション能力を発揮し、行政マンとは思えないほどのパフォーマンス能力をもって楽しませてもらえることを期待しております。

発表事例も、連携による効率化、効果的マネジメント、民間パワーの活用、標準化・見える化、歳入増加の取組、さらには新たな手法の導入と多岐にわたっています。プレゼンを担う行政マンのプレッシャーを「力」にかえて、素晴らしい「参戦の場」となることを期待しております。

小 室 将 雄 氏  
(有限責任監査法人トーマツ パートナー)

全国47都道府県から100を超える事例の応募がありましたこと、審査員の1人として大変うれしく思っています。いずれの事例も現場目線での創意工夫がなされ、他の地方公共団体の参考になるものが数多く含まれていると感じました。

ともすれば、職員にとっては後ろ向きなイメージが持たれてしまう「行革」の取り組みですが、今回の応募事例を拝見する限り、各団体の事業や業務について、住民やサービス利用者目線に立ち、前向きに、そして楽しく取り組んでおられるという印象を受けました。

事例発表をされる8事例はもちろんのこと、それ以外の事例につきましても、ぜひ全国各地の職員や議員の皆様方にご覧いただき、今後の各地方公共団体の発展に生かしていただくことを期待いたします。

福 嶋 祥 子 氏  
(プランニング・ボート株式会社 代表取締役)

全国の市区町村に参加対象を拡大した「行革甲子園」のご開催おめでとうございます。

全47都道府県100事例を超える取り組み事例のご応募があったとのこと。私たち生活者が想像していた以上に、行政の現場の皆様が創意工夫をされ、汗をかき、住民の生活課題に寄り添ったサービス向上や地域づくりに取り組まれていることを知りました。

「行革甲子園」のコンセプトの良いところは、自治体の垣根を越えてアイデアやノウハウの共有を目指しているところだと思います。これをきっかけに、自治体同士の新たな交流や連携が生まれ、プラスの力を生み出すことに期待します。また住民の生活課題に寄り添い、住民視点に沿ったサービスが広がっていくことを願っております。

### 【第2部】 事例発表・表彰式 13:45～17:00

#### ① 事例発表 13:45～ 発表時間10分・質疑応答3分/1団体

市町村名	取組事例名
池田市(大阪府)	総合窓口の設置から窓口業務の民間委託へ ～職員による詳細な業務分析に基づき最適な窓口業務を実現～
大分市(大分県)	全国初！広域連携による公衆無線 LAN の整備と認証連携
北見市(北海道)	「書かなくていいの？」 ～証明書の申請をかんたん・スピーディに～
京都市(京都府)	学校跡地活用の促進
休 憩 (15時頃)	
伊達市(福島県)	DTI《DATE TASK INNOVATION》終わりなき革新 ～「トヨタ生産方式」を市役所行政へ～
長島町(鹿児島県)	ぶり奨学プログラム
葉山町(神奈川県)	葉山町きれいな資源ステーション協働プロジェクト
松山市(愛媛県)	下水処理場の未利用エネルギー有効活用による歳入増加策
休 憩 (審査・集計)	

#### ② 表彰式 16:25～ 審査結果発表、表彰式、講評 17:00 閉会